

入札参加事業者 各位

泉佐野市長 千代松 大耕

中東情勢の変化等による原材料費、エネルギーコスト等の上昇を踏まえた対応について

現在、中東情勢の変化による影響もあり、原油価格をはじめとするエネルギーコストや原材料費が上昇するとともに、一部の建設資材等について入手困難な状況にあります。

これらの状況を踏まえ、入札参加事業者から質疑もあり、懸念となっている事項について、下記のとおり対応しますので、お知らせいたします。

記

- 1 建設資材等の価格が、設計金額算定時よりも今後さらなる高騰が見込まれていることについての対応

公共工事標準請負契約約款第26条第5項に規定する単品スライド条項（国土交通省の『工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル』に準拠）に基づき、発注者に単品スライドの請求及び協議を行うことにより、単品スライド条項が適用されると認められる場合は、設計金額算定時の単価から価格変動後の単価に置き換え、増額の変更契約を行います。

- 2 建設資材等が入手困難な状況（供給不足に伴い納期が未確定となっている状況）や今後納期遅延が発生するリスクなどが工期に影響することについての対応

建設資材等が入手困難な状況にあることが確認できる根拠資料、または納期遅延が発生した場合の根拠資料などを提出し、発注者と協議を行うことにより、受注者の責によらないと認められる場合は、工期延期の協議を行い、工期の変更契約を行います。